

投資詐欺の被害が相次いで発生しています

2月の防犯対策



令和6年2月1日発行
(公社) 滋賀県防犯協会



12月の新聞記事だけでも連日のように非常に高額な被害の発生が報道されています。

- ① 湖南市のアルバイト男性(78)が、10月から12月までの計5回にわたって、合計4,500万円の現金
- ② 草津市の団体職員女性(59)が、10月から11月までの計7回にわたって、合計2,350万円の現金
- ③ 湖南市の無職女性(58)が、10月から11月までに合計2,200万円分の暗号資産
- ④ 彦根市の会社員男性(35)が、5月から7月まで複数回にわたって合計695万円の暗号資産
- ⑤ 長浜市の会社員男性(50)が、8月から10月までに10回以上にわたって合計1,300万円の現金
- ⑥ 野洲市の女性(81)が、10月から12月まで計15回にわたって合計2,400万円の現金
- ⑦ 大津市の無職女性(73)が、10月に2回にわたって750万円の現金
- ⑧ 守山市の女性(26)が、8月に35万円の現金、10月までに計6回にわたって合計330万円分の暗号資産

- ⑨ 近江八幡市の会社員男性(62)が、8月から10月までに計12回にわたって合計1,400万円の現金
- ⑩ 守山市の女性(44)が、10月から11月の計5回にわたって合計700万円の現金

投資詐欺の手口は…

- インターネットの株講義の広告を通じて知り合った有名投資家やアシスタントの女を名乗るもの、SNSで知り合った証券アドバイザーを名乗る男などから、メッセージアプリで専用の投資戦略を立てる「あなたの資産を預けてください。必ずもうけさせます。」などと持ちかけられ、指定口座に入金。サイトで確認できた利益を引き出そうとすると、手数料名目により複数回にわたって入金させられた
- メッセージアプリで投資に関わっているといるという人と知り合い「安定した利益を保証する」と暗号資産への投資を持ちかけられ、指定口座に入金すると、利益として数千円が振り込まれ、その後複数回にわたって入金させられた
- フェイスブックを通じた投資グループのメンバーから勧められたFX投資アプリで、資産が5千万円ほどに増えたところで使えなくなった
- マッチングアプリを通じて知り合った台湾人女性を名乗る人物などから「金融

ネットビジネス詐欺

儲かると思ったのに…



- 投資で利益を上げられる「などと暗号資産を利用した投資話を持ちかけられ、指定されたサイト上に入金したが、サイト上に見えた利益を出金しようとしても手数料などを求められ、その後に偽サイトと判明したなどで、一連の手口を整理すると
- ① SNSの広告などから投資のLINEグループに勧誘され投資の方法を教えられる。(投資アプリをダウンロードさせられる)
 - ② ATMやインターネットバンキングから送金(最初は少額)
 - ③ アプリやサイト上では利益が出ているように表示される(だんだん高額の投資をするようになる)
 - ④ 出金しようすると手数料、税金などを要求されて最終的に音信不通となる
- というものです。
- ポイント**は…
- ① 必ず儲かる「投資は、絶対にありえない。
 - ② 投資の広告や投資専用グループの誘いに乗らない
 - ③ 一人で判断せず、証券会社や金融機関に確認をする
- ※ 暗号資産や金融商品の取引は公的機関への登録が必要です。
- 必ず儲かる、絶対に失敗しない「他人に儲け話を教える」「個人名義の口座に入金する」はあり得ませんので詐欺を疑いましょう。

